

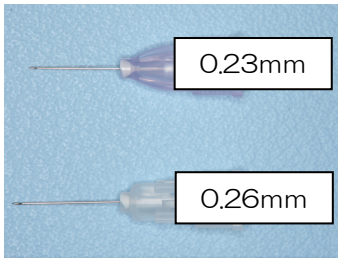


Good bye Perio

プロジェクト

麻酔の注射針が 細くなりました

33G(0.26mm)という針を今まで使用していましたが、今月からは**35G(0.23mm)**という**更に細い針**を導入して使用しています。



0.03mmという僅かな差ですが、痛みを避けるという意味合いで考えると、この差は大きなものになると思います。

針のない表面麻酔「シリジェット」と併用することで**ほぼ無痛**で治療が行えます。

麻酔が苦手...という方も安心して通院してくださいね◎

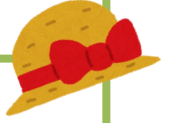
～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

歯っぴ～通信

令和3年7月号 Vol.162



岡山の感染者は下火になったものの…。



こんにちは。いけがみ歯科クリニックの池上誠です。7月になりました。今年もいよいよ後半戦です。皆さんの前半戦はいかがでしたか？緊急事態宣言が発出され、コロナに振り回されたという方も多いのではないのでしょうか？岡山県は全国的にもワクチン接種が進んでいる県で、感染者も一時のことを思うと激減しているの言うまでもありません。観光地などにも人が戻ってきているように感じますし、街を走る車の量も増えている気がします。ただ気になるのはデルタ株、あるいはデルタプラスと呼ばれる変異種の存在です。東京ではPCR検査で陽性となった方の人数が下げ止まっており、6月後半からは微増へ転じています。変異株は感染力が強いと報道されています。7月8月と気温が上がるこの時期に、熱中症対策と共に感染症予防対策もしなければならなくなってしまっています。このままオリンピックが開催となると人流が増え、再拡大は必至との報道もあります。そんな意見もある中で、熱中症対策と感染予防対策も兼ねて、国民全体が「おうちでオリンピック観戦」すればいいのでは？「おうち観戦で感染対策」といったオヤジギャグのようなキャッチコピーを組織員会あたりから出してくれればいいのになと思ったりもします。いずれしろ、今年の後半が始まりました。一刻も早くコロナが収束することを願いながら私自身も感染対策をしつつ、日々精進していきたいと思っています。お互い頑張りましょう。

院長 池上 誠

噛み合わせのお話 101 ～噛み合わせとオリンピックのお話～

今回は、噛み合わせとオリンピックについてお話しますね。コロナがどうあれ、最低でも無観客でオリンピックは開催されそうな報道のされ方ですよ。出場が決まっている選手のインタビューを見ていると、やはり口元に目がいてしまいます。基本的には、どの選手もアスリート特有の歯並びでキレイな歯は言うまでもありません。体のどの部分をどう動かせば100%のパフォーマンスができるかを熟知していると見て取れます。噛み合わせが悪いとバランスが崩れやすかったり、力が分散してしまったり、負荷が集中する歯が極端にもろくなったりするのも本人やスタッフはよくわかっているのだと思います。さらに、オリンピックたちは笑顔が素敵です。口角が左右同じように上がるからだと思います。左右の筋肉のバランスが全身を通して整っているのでしょうね。トラブルなく、無事に開催されることを祈りながら、開催されたら、海外選手も含めてオリンピックの口元に注目するのも面白いかもしれません。

2021年より当院でも歯科用CTを導入しました

～歯科用CT(断層撮影)でわかること～

- ・歯周病の進行程度
- ・親知らずの状態
- ・歯根のひび割れ
- ・神経の走行
- ・インプラントの事前診断
- ・治療後の根の中の状態
- ・顎関節の精査
- ・根の先の病気の大きさと範囲
- ・セカンドオピニオン診断など

撮影料 (保険適用・3割負担の場合)

約¥3,500

※保険で認められていない撮影については保険外適用になります。

〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル 2F
発行：池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科
レーザー治療・予防歯科
インプラント・ホワイトニング

西川治い・岡山駅から徒歩10分
いけがみ歯科クリニック
(086)237-7731

